

この先、ふぶき！

あなたは、どうしますか？



公開シンポジウム

あなた自身を守る、吹雪からのサバイバル



司会進行

お天気キャスター 木下 真梨子

日時

2008年11月27日(木)
18:00～19:30

場所

紀伊國屋札幌本店
1F インナーガーデン
札幌市中央区北5条西5丁目
sapporo55ビル

● 定員 約 100 名

参加無料 / 申込不要

● 座席に限りがあるため、一部立ち見となります。

● 申し込み不要です。当日、直接会場にお越しください。

主催：日本雪氷学会北海道支部

共催：土木研究所寒地土木研究所、北海道道路管理技術センター、北海道開発技術センター、日本気象協会北海道支社
雪氷ネットワーク、土木学会北海道支部

後援：北海道開発局、北海道、北海道新聞社、HBC 北海道放送、NHK 札幌放送局、STV 札幌テレビ放送、TVh テレビ北海道

あなた自身を守る、吹雪からのサバイバル

今年2月には道央圏長沼町で、さらに4月には釧路・根室地方で大きな道路吹雪災害が発生したことを、皆さん記憶していますか？公開シンポジウムでは、実際に、そうした猛吹雪に巻き込まれたドライバーの経験談、気象や雪氷の専門家の意見を聞きながら、「吹雪災害からあなた自身を守るためにには、どうしたら良いか」を考えます。冬を迎える前に、皆さんで一緒に考えてみませんか。

プログラム

＜司会＞ 木下 真梨子（お天気キャスター：日本気象協会北海道支社）

ラジオの天気予報でおなじみの木下真梨子キャスターが、ドライバーの経験談や会場の参加者からの意見、それに道路管理者や気象や雪氷の専門家の意見を聞きながら、「吹雪災害から自分自身を守る知恵」を皆さんと一緒に考えていきます。

1. 国道274号吹雪災害では何が起ったのか？ 18:00～18:30

平成20年2月23日～24日に発生した長沼町での吹雪災害を映像で振り返りながら、当時の猛吹雪に実際に巻き込まれたドライバーの経験談を紹介するとともに、現場に携わった2名の方を会場にお招きし、それぞれの立場での経験談を伺います。

吹雪災害に巻き込まれたドライバーの経験談の紹介・・・道路利用者の視点から

大塚 貴久さん（南空知消防組合長沼支署）・・・・・・救急医療の現場の視点から

澤田 順一さん（北海道開発局千歳道路事務所前所長）・道路管理に携わった立場から

2. 吹雪災害はこんな気象で発生した！

18:30～19:00

吹雪災害はどんな気象条件で発生するのか？吹雪による視程障害や吹きだまりにはどういった特徴があるのか？吹雪災害を避けることはできるのか？気象や道路雪氷の専門家が、こうした皆さんのが疑問にお答えし、“吹雪”を解説します。

賀久 正則 気象予報士 ((財)日本気象協会北海道支社)

気象予報士の目で「暴風雪時の気象」を説明し、天気予報を読み取る眼を解説します。

松澤 勝 上席研究員 ((独)土木研究所寒地土木研究所)

道路雪氷の専門家が「吹雪災害」を解説し、避けるためにはどうしたら良いかお話しします。

3. 自分自身を守る、吹雪からのサバイバル！ 19:00～19:30

最後に、司会の木下キャスターと北海道大学工学部萩原亨准教授の二人が、猛吹雪の体験者や専門家にさらに突っ込んでお話を伺うとともに、会場の皆さんとの意見交換も交えて、「吹雪災害から自分自身をどうやって守るのか」を一緒に考えます。

《問い合わせ先》

日本気象協会北海道支社

〒064-8555 札幌市中央区北4条西23丁目

Tel: 011-622-2230 (代表)

【会場地図】

